



1 懸命に走る選手たち 2 ステージでは太鼓や居合の演舞などが行われた 3 勢いよくスタートした選手たち 4 くまファンランは菊池神社参道からスタート 5 大人気のくまモンやころう君と一緒に集合写真



3月31日 豊かな自然と食を満喫

# 第64回 熊日菊池桜マラソン大会

3月30日 菊池の魅力を感じ 2019くまファンラン

## 各部門の優勝者(敬称略)

コース	部門	氏名	記録
ハーフ	一般男子39歳以下	佐藤大和	1時間10分22秒
	一般男子40歳以上	村上尚志	1時間17分14秒
	一般女子	加藤みちる	1時間23分43秒
10km	一般男子39歳以下	村上将真	34分20秒
	一般男子40歳以上	山本幸延	35分00秒
	一般女子	池邊しの	45分31秒
5km	一般男子39歳以下	片瀬 誠	14分57秒
	一般男子40歳以上	田中正章	15分38秒
	一般女子39歳以下	山本夕海	21分41秒
	一般女子40歳以上	本村鯉恵	19分38秒
	中学生男子	川上颯真	14分58秒
	中学生女子	富岡志帆	17分42秒
3km	一般男子60歳以上	有江勝成	11分19秒
	一般女子60歳以上	浜崎由子	13分21秒
	小学生男子(1年生~3年生)	高橋凜太郎	10分14秒
	小学生男子(4年生~6年生)	井形麗矢	9分21秒
	小学生女子(1年生~3年生)	山本千祥	10分25秒
	小学生女子(4年生~6年生)	梶田美空	10分2秒

満開の桜の中、約2000人が快走

第64回熊日菊池桜マラソンが3月31日、菊池市ふるさと創生市民広場をメイン会場に開催されました。前日の30日には2019くまファンランも行われ、2日間で約2000人のランナーが春の菊池を駆け抜けました。

熊日菊池桜マラソン大会はハーフ・10キロ・5キロ・3キロの4コース、18部門で実施。前日開催のくまファンランは4キロでタイム計測が無く、楽しんで走ることが目的のイベントです。菊池神社参道の第一鳥居前をスタートし、それぞれ

れのゴールを目指しました。

トレーニングの成果を出そうとタイムを狙って走る選手だけでなく、ランニングをゆつくり楽しむ親子や海外からの参加者も多く見られ、本市の友好都市である韓国の清州市からの参加者や、手作りの衣装で仮装して走る人も。沿道に並ぶ観客は拍手や声援で後押しし、ランナーは笑顔で手を振ったり写真を撮ったりしながら菊池の自然や街並を走り抜けました。

市民広場の特設ステージには、30日の開会式にくまモンやころう君が登場。また、地元の飲食店も多く出店し、菊池の特産品や料理で来場者をもてなしました。